

立正大学大学院文学研究科 キャリア・研究支援企画

博士論文執筆、出版への道

日時 日時:2022年9月28日(水) 17:00-18:30

場所 立正大学品川キャンパス 1311 教室

本企画について

立正大学大学院文学研究科は、他大学ではまだほとんどない「博士論文出版助成制度」を持っており、博士論文を提出した者は、論文を出版する際に、助成を受けることができます。

今回の企画では、過去に「博士論文出版助成制度」を利用して、博士論文を出版した三名をお呼びし、論文執筆のきっかけや提出までの苦勞、そして学位取得から出版までの流れについてお話し頂きます。博士論文執筆のための準備や、提出・出版にまつわる経験、苦勞などについて聞くことができる貴重な機会ですので、関心のある方はぜひご参加ください。

本学の院生は勿論、学部生の参加も大歓迎です。

登壇者

- ・ 本間俊文氏（本学准教授、仏教学専攻、『初期日興門流史研究』（山喜房佛書林、2015年））
- ・ 木村史人氏（本学准教授、哲学専攻、『「存在の問い」の行方』（北樹出版、2015年））
- ・ 藤井倫明氏（本学教務補助、国文学専攻、『瓜子姫の死と生』（三弥井書店、2018年））

司会

- ・ 森田直子氏（史学専攻、本学准教授）

プログラム

- ① 研究科長からの挨拶
- ① 博士論文執筆・提出まで
- ② 博士論文出版まで
- ③ 質疑応答

※来聴歓迎 参加無料 入退室自由

立正大学大学院
文学研究科 SNS

